

## 平成 30 年度看護職員認知症対応力向上研修実施要項（気仙沼）

### 1. 目的

認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、医療機関等に入院から退院までのプロセスに沿った必要な基本的知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、同じ医療機関等の看護職に対し伝達することで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制の構築を目的とする。

### 2. 実施主体

宮城県・仙台市・宮城県看護協会

### 3. 研修対象

宮城県内の医療機関及び介護施設等に勤務する指導的役割（看護管理者及び中間管理者又は、その任にある方）の看護職員

### 4. 研修内容

標準的なカリキュラム（厚生労働省）に基づき、看護職員として必要な認知症の人に係る基礎知識・連携等の修得に資する内容

#### 1) 研修のねらい

- (1) 認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿って、基本的な知識を習得する。
- (2) 個々の認知症の特徴・症状に対するより実践的な対応力（アセスメント、看護方法・技術、院内外連携手法）を習得する。
- (3) マネジメント（人員、環境、情報管理等）の実践的な対応方法及び教育技能を習得する。

#### 2) 到達目標

- (1) 病院勤務の医療従事者向けに認知症に関する知識を普及することができる。
- (2) 入院及び退院時支援に必要となるアセスメントを実施し、適切に院内外に連携することができる。
- (3) せん妄について、認知症との違いを理解し、特有の対応を適切に行うことができる。
- (4) 各施設の実情に応じた認知症への対応方法を検討し、適切なマネジメント体制を構築することができる。
- (5) 自施設における看護職員への研修（基本知識相当）を実施することができる。

※この研修は診療報酬「認知症ケア加算2」の施設基準にある「認知症患者のアセスメントや看護方法等に係る適切な研修」に該当します。

5. 日時 平成30年10月17日（水）～19日（金）3日間（9：30～16：30）

6. 会場 気仙沼合同庁舎 1階大会議室  
住所 気仙沼市赤岩杉ノ沢 47-6

## 7. 受講料 無 料

## 8. 修了証書の交付

全研修時間を受講した研修修了者に対し、実施主体の長が修了証書を交付する。

※遅刻や途中退席等により全研修時間を満たさない場合、引き続き研修の受講は可能ですが、その理由を問わず修了証は一切発行されませんのでご注意ください。

## 9. 受講修了者所属施設名公表について

地域の認知症医療体制の推進及び認知症の人の受診の利便性の向上を目的として、研修修了者の所属する医療機関名を宮城県または仙台市のホームページ等に掲載する。

## 10. 申込について

1) 募集数 100名 定員を超える場合は調整いたします。

2) 申込方法

別紙申込用紙にて、郵送でお申込みください。

記載上の留意事項

Ⓐ「受講修了者所属施設名公表」の「同意する・同意しない」を記載の上、「同意しない」場合はその理由をお書きください。

Ⓑ「受講者名」は修了証書に記載されますので、略字等ではなく正確に記載してください。

Ⓒ「生年月日」は修了証書に記載されますので、記載してください。

3) 申込先

〒980-0871 仙台市青葉区八幡二丁目 10-19  
宮城県看護協会 教育部

4) 締切 平成30年9月18日（火）

※なお、締切以降の受講者の追加及び変更については受付ません。

10. プログラム・主な内容・講師

1日目

9:00 開場・受付

9:20 オリエンテーション

9:25 挨拶

9:30～16:30

時間	主な内容	講師
9:30～ 11:00	<b>【看護管理】</b> ・管理者による取り組みの重要性 ・認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援 ・病棟内、部門内での情報共有、人の配置 ・情報共有、退院調整、身体拘束、治療同意について基本的な理解	小畑 匡子氏 (三峰病院 看護部長)
11:00～ 12:30	<b>【地域連携】</b> ・退院調整での課題 ・地域連携（在宅医療、地域包括ケアの知識、退院時の情報提供、介護施設との連携）	遠藤 眞 氏 (三峰病院 認知症ケア 上級専門士)
12:30	昼 食	
13:30～ 16:30	<b>【認知症病態生理】</b> ・急性期病院での認知症の現状、認知症の病態、症状 ・認知症の疾病経過の理解 ・認知症患者の世界観の理解、中核症状の理解、基本的な評価方法（アセスメント） ・せん妄の基本的な知識、予防、発見、対応 等	連記 成史氏 (三峰病院 院長)

2日目

時間	主な内容	講師・演習支援
9:30～ 12:30	<b>【対応力向上】</b> ・認知症の基本知識 ・認知症の人へのケアポイント ・認知症のコミュニケーション ・せん妄の対策 等	老人看護専門看護師 日向 園恵氏 (石巻赤十字病院) 認知症看護認定看護師 清川 邦子氏 (東北労災病院) 村上 恵美氏 (こだまホスピタル)
12:30	昼 食	

13:30～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例検討（グループ演習）</li> <li>アセスメント</li> <li>看護計画立案</li> <li>発表</li> </ul>	
-----------------	---	--

3 日目

時間	主な内容	講 師
9:30～ 12:30	<b>【マネジメント】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症が絡む問題事例を収集し、見返し、フィードバックをする体制</li> <li>・自施設の現状の検討（グループ演習）等</li> </ul>	老人看護専門看護師 日向 園恵氏（石巻赤十字病院） 認知症看護認定看護師 清川 邦子氏（東北労災病院）
12:30	昼 食	
13:30～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育技法、エンドユーザー研修を実施する上でのポイント</li> <li>・施設内での目標設定・研修計画の立て方</li> <li>・指導案作成、研修実施計画の立案（グループ演習）等</li> </ul>	